

令和元年度 和光市立下新倉小学校 第2回学校運営協議会議事録

- 1 開催日時 令和元年7月23日(火) 10:00～11:00
- 2 場 所 和光市立下新倉小学校 校長室
- 3 出席者 山崎すみ子 柳下 澄江 柳下 雅弘 本吉 裕子
藤原 啓 加藤 健 (計6名)

4 協議内容

(1) 1学期の教育活動について

- 5月学校公開アンケートより
 - 「家庭でのお子さんの様子アンケート」の①②③の項目でかなりの上昇がみられた。④(テレビやゲーム)の項目については、保護者に訴えかけていけないといけない。
- 1学期の教育活動より
 - アウトリーチコンサート(6/7)については、反響も大きかった。
 - 子どもとの接点を重視し、日々の教育活動を進めている。
 - 複合施設の活用として、下新倉分館の休み時間中等の利用を始めた。
- 質疑応答等より
 - アンケート項目④「テレビやゲームをしたりするときは、時間を決めて守っている」は課題だと感じる。決めても守れるかが課題。
 - ✓ 困っている家庭は多いはず。「家では…」を交流できる場があるといい。
 - ✓ ゲーム脳の面からのアプローチが必要かもしれない。
 - ✓ 親の方でルール作りができるように、根気よくやっていくしかない。
 - ✓ 中学校では、3校合同で「スマホの(5つの)使い方」を作り、毎年ふり返って継続性をもたせている。保護者にも周知し、子どもたちにも自主的にできるようにしていきたい。
 - ✓ アンケート結果が、保護者がふり返るための指標になるといい。データをもとに、客観的に見るようにしたい。これからも客観的なデータを提示してほしい。
 - 子どもたちの睡眠時間についての客観的なデータはあるか？
 - ✓ 客観的なデータはないが、生活が不規則な子が増えている感はある。

(2) 2学期以降の重点的な取組について

- 教育相談週間(11月に予定)の取扱いについて
 - 窓口を広げる意味でとてもよいと思う。保護者にとってはとても心強い。
 - 自分の子どものことで相談したこともあったが、その時に他の先生にも相談してくれていたことが分かったので、すごく安心した。相談内容によってはハードルが高い部分もあるが、この取組はありがたい。
 - 子どもが発達的な課題もあるかもしれないが、個性として捉え、生活に困りごとがあるかで見なければと思う。

- 5 次回の日程 令和元年12月6日(金) 11:00～